

東京都大田区「HANEDA INNOVATION CITY®」で
we+ 展覧会『表現する素材展 More than Materials』スタート

会期：11月17日(金)～26日(日)

会場：HANEDA INNOVATION CITY / ZONE B 2F

トークセッション、ギャラリートourの開催も決定！



Photo : Takehiro Hiramatsu

大田区と官民連携で開発を進める羽田空港に隣接する大規模複合施設「HANEDA INNOVATION CITY®」にて、2023年11月17日(金)より、コンテンポラリーデザインスタジオ we+による展覧会『表現する素材展 More than Materials』がスタートしました。本展は、11月26日(日)まで開催します。

ものづくりの真髄が息づく大田区のまち工場の営みから生まれた、異彩を放つ「もの」たち。加工途中の素材や、使い込まれた治具、高度な技術が詰まった試作品から廃材まで、we+が独自の視点で蒐集した「表現する素材」と名付けた「もの」を、その背景にあるストーリーとともに展示します。

会期中には、本展関連イベントとしてトークセッションとwe+と共に巡るギャラリートourの実施も決定し、より多角的にお楽しみいただけます。

本展は、同期間に展開するHANEDA INNOVATION CITY®のグランドオープン記念イベント「Grand Opening Eventø」のコンテンツのひとつとして開催。また、11月18日(土)には、HANEDA INNOVATION CITY®のコンセプトに共感した5組の表現者が、『“INNOVATION(イノベーション)”とは何か?』をテーマに繰り広げるトークセッション「INNOVATION IDOBATA」にも登壇します。

「先端」と「文化」の境界を越えた交流を誘発し、新たな価値創造を実現する日本初のスマートエアポートシティ HANEDA INNOVATION CITY®におけるwe+の展開を、是非ご覧ください。

表現する素材展 More than Materials

HANEDA INNOVATION CITY®のある大田区には約3,500の工場があり、「ものづくりのまち」として知られています。

区内にある多くのまち工場では、世に出る前の試作品や機械部品をつくり、そこでしかできない技術や製品をもつ工場も存在します。

そんなものづくりの真髓が息づくまち工場を舞台に、リサーチと実験に立脚した手法で、さまざまな素材の魅力を引き出してきたwe+がフィールドワークを行いました。

加工途中の素材や使い込まれた治具、高度な技術が詰まった試作品から廃材まで、工場の営みから生まれた、異彩を放つ「もの」たちを「表現する素材」と名づけ、独自の視点で蒐集。その背景にあるストーリーとともに展示します。

また、会期中には、本展関連イベントとしてトークセッションとwe+と共に巡るギャラリーツアーも開催します。



Photo : Takehiro Hiramatsu

展覧会 開催概要

会期： 2023年11月17日(金) - 26日(日)

* 「Grand Opening Event 〇」の開催期間は11月17日(金)～11月19日(日)ですが、本展は26日(日)まで開催します。

時間： 10:00 - 18:00

会場： HANEDA INNOVATION CITY / ZONE B 2F Innovation Corridor 沿い

住所／東京都大田区羽田空港1-1-4

アクセス： 京浜急行電鉄空港線／東京モノレール「天空橋駅」直結

入場料： 無料

撮影： 村瀬 健一、仙田 祐一郎

企画協力：ハタノ製作所 波田野 哲二

展示協力：株式会社 三陽機械製作所、シナノ産業株式会社、有限会社 安久工機、ハタノ製作所、ヒガ・アーツ&メタル株式会社、ムソー工業株式会社、有限会社 矢澤製作所、株式会社 福井精機、株式会社 三輪製作所

協力： 株式会社博展

関連イベント詳細 *オンライン配信やアーカイブ配信の予定はございません。

<ギャラリーツアー + トークセッション vol.1 : 『大田区まち工場の「リアル」と「これから」』>

we+と共に巡るギャラリーツアーに加え、本展のフィールドリサーチにてコーディネーターを務めた「ハタノ製作所」代表の波田野 哲二氏と、リサーチ先の工場の一つである「安久工機」の田中 宙氏を迎えてクロストークを行います。地域の職人とともに「チーム仲間まわし」を立ち上げ、ベンチャーフレンドリーな人たちを集めたコミュニティの構築に邁進するなど、新しいまち工場のあり方を模索中のお二人と、大田区まち工場の魅力はもちろん、ここだけのぶっちゃけトークや、これから目指すべき未来像を語り合います。

開催日時：2023年11月23日(木・祝) ギャラリーツアー 16:30 - 17:00 / トークセッション 17:00 - 18:00

会場： HANEDA INNOVATION CITY / ZONE B 2F Innovation Corridor 沿い *「表現する素材展」会場内

入場料： 無料

申込み： <https://more-than-materials-talksession01.peatix.com>

*ギャラリーツアーおよびトークセッション単体でもご参加いただけます

トークセッション登壇者：ハタノ製作所 波田野 哲二

安久工機 田中 宙

we+ 林 登志也・安藤 北斗・関口 愛理

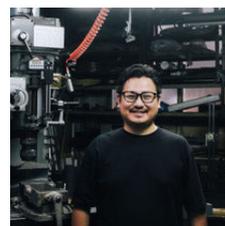
ハタノ製作所 波田野 哲二

1986年大田区生まれ。大田区の溶接工場で10年勤務後、独立創業。TIG溶接を主とした金属加工を行い、製造業からの加工受託をはじめとしてデザイン業やアート関連の金属製品の試作・特注品製作や加工相談を受けている。ねじを溶接したフィギュア「ねじのどうぶつ#ネジマル」を製作し、そこから派生して大企業から出た金属廃材を活用したアップサイクル事業の加工受託も行う。地域の職人と共に工場間の連携力を高める「チーム仲間まわし」や、SNSを活用して日本中の町工場と要素技術の魅力を発信するイベント「町工場LT」を主催するなど、溶接職人という枠に捉われず幅広く活動を行っている。キャッチコピーは「人を繋ぐ溶接工」。



安久工機 田中 宙

横浜生まれの大森民。学生時代は専攻の経営学よりもバンドに熱中。新卒で中小企業向けERPパッケージメーカー勤務後、30歳で「モノづくりの天国」をつくる使命感に駆られ実家の町工場へ転職。経営企画を勝手に名乗る。家業は『あらゆる「つくりたい」を共に実現するモノづくりのコーディネータ』またの名を『試作設計屋』。50年以上に渡る医工連携実績をベースに、折畳み式カラーコーンから人工心臓まで様々な分野の研究開発試作に挑む。現在はベンチャーフレンドリーな人たちを集めたコミュニティを構築し、そのマインドと能力を可視化・データベース化する「ベンチャーフレンドリープロジェクト」に邁進中。



<ギャラリーツアー + トークセッション vol.2 : 『デザイナーが取り組むべき、リサーチプロジェクトって何?』>

we+と共に巡るギャラリーツアーに加え、地域活性イベント「燕三条 工場の祭典」や21_21 DESIGN SIGHTの企画展「Material, or」など、各種展覧会に携わってきた編集者 山田 泰巨氏を迎えてクロストークを行います。リサーチや実験に立脚した手法で作品づくりを行ってきたwe+は、リサーチのプロセスや視点の提示を、展覧会などを通して発表する活動にも力を入れています。「これからのデザイナーはどのようにリサーチプロジェクトを推進していくべきなのか?」をテーマに、編集者という立場で数々のプロジェクトを俯瞰してきた山田氏とともに考えます。

開催日時：2023年11月25日(土) ギャラリーツアー 16:30 - 17:00 / トークセッション 17:00 - 18:00

会場： HANEDA INNOVATION CITY / ZONE B 2F Innovation Corridor 沿い *「表現する素材展」会場内

入場料： 無料

申込み： <https://more-than-materials-talksession02.peatix.com>

*ギャラリーツアーおよびトークセッション単体でもご参加いただけます

トークセッション登壇者：編集者 山田 泰巨

we+ 林 登志也・安藤 北斗・関口 愛理

山田 泰巨

編集者。1980年北海道札幌市生まれ。2004年より商店建築社『商店建築』編集部、2007年よりCCCメディアハウス『Pen』編集部に在籍。2017年よりフリーランスで活動し、建築、デザイン、アート、クラフト、ファッションなどのテーマで、雑誌や書籍などの編集執筆を行う。また展覧会の企画協力や企業広報物などの制作に携わる。



トークセッション 「INNOVATION IDOBATA」

HANEDA INNOVATION CITY のコンセプトに共感した5組の表現者が、『“INNOVATION (イノベーション)”とは何か?』をテーマに、2日間にわたり繰り広げるトークセッション。

参加者との交流も企画し、インタラクティブなコンテンツにさまざまな価値観が重なり、「思いがけない出会い」が生まれる場を提供します。



<DAY1 登壇者>



アーティスト
尾角 典子氏
(Noriko Okaku)



パノラマティクス
齋藤 精一氏

<DAY2 登壇者>



AR3 兄弟
川田 十夢氏



現代美術家
窪田 望氏



コンテンポラリー
デザインスタジオ
we+

開催概要

日時： <DAY1> 2023年11月17日(金) 17:00 - 19:00

<DAY2> 2023年11月18日(土) 17:00 - 19:00

会場： HANEDA INNOVATION CITY / ZONE E 2F DEJIMA (住所/東京都大田区羽田空港1-1-4)

入場料： 無料

申込み： <https://haneda-innovation-city-gop.com/event/216>

we+ プロフィール

リサーチと実験に立脚した手法で、新たな視点と価値をかたちにするコンテンポラリーデザインスタジオ。林登志也と安藤北斗により2013年に設立。利便性や合理性が求められる現代社会において、見落されがちな多様な価値観を大切にしながら、自然環境や社会環境と親密な共存関係を築くオルタナティブなデザインの可能性を探究しており、日々の研究から生まれた自主プロジェクトを国内外で発表するほか、そこから得られた知見を生かし、さまざまな企業や組織のプロジェクトを手がける。

Dezeen Awards 2022 / Emerging Design Studio of the Year Public Vote (英)、Wallpaper* Design Awards 2022 / Best Elements of Surprise (英)、EDIDA 2019 / Young Designer of the Year Nominee (伊) 等受賞多数。作品はドイツのヴィトラ・デザイン・ミュージアムに永久収蔵されている。



<https://weplus.jp>

<参考資料>

「HANEDA INNOVATION CITY®」 グランドオープン記念イベント「Grand Opening Eventø」



「先端」と「文化」をテーマに、様々なコンテンツが領域を越えて融合する3日間

羽田空港に隣接する羽田空港跡地第1ゾーン整備事業（第一期事業）において大田区と官民連携で開発を進める大規模複合施設「HANEDA INNOVATION CITY®」（略称：HICity [エイチ・アイ・シティ] 以下、HICity®）が、2023年11月16日（木）にグランドオープンしました。オープンを記念し、11月17日（金）から11月19日（日）まで、イベント「Grand Opening Eventø」が開催されます。we+は、展覧会『表現する素材展 More than Materials』とトークセッション「INNOVATION IDOBATA」でイベントに参加します。

HICity®は、「先端」と「文化」の境界を越えた交流を誘発し、新たな価値創造を実現する日本初のスマートエアポートシティです。すべての人に開かれた「まち」として、国内外のヒト・モノ・情報がフラットに集まり、交流が生まれ、それらを通じ、新たなビジネスやイノベーション創出の拠点となることを目指します。「Grand Opening Eventø」では、テクノロジーからアートまで異なる領域のさまざまなコンテンツが集積します。

開催期間： 2023年11月17日（金）- 11月19日（日）

時間： 各日10:00 - 18:00 *コンテンツにより異なる

開催場所： HANEDA INNOVATION CITY およびエリア周辺

入場料： 無料 *一部有料コンテンツあり

イベント特設サイト：<https://haneda-innovation-city-gop.com>

■「表現する素材展 More than Materials」および we+に関するお問合せ先
HOW INC. : Tel. 03-5414-6405 / Mail. pressrelease@how-pr.co.jp

■「Grand Opening Eventø」に関するお問合せ先
羽田みらい開発株式会社 : Tel. 03-5544-1248